



般若心経塔 (多宝塔) 完成予想図

平成二年、鯖大師本坊では、このご縁を大切にし古今来世までも人々の救いの霊場でありました。



平成20年 3月 6日、地鎮祭

を、ご信者の皆様のご協力として多宝塔建設にあたり無魔無事に建設、完成できるよう、一層精進致しますので皆様のお力添えを賜われますよう、心よりお願い申し上げます。

鯖大師本坊 住職

合掌

南無大師遍照金剛



平成二十年 盛夏
鯖大師本坊 柳本明善

猛暑の夏
みなさまのご健康を心より
お祈りいたします

合掌

暑中お見舞い由 上ります



発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884) 73-0743番
FAX (0884) 73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 (株)教育出版センター

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の
携帯サイトです。

般若心経塔 「多宝塔」建設着工

夫れ堂塔は秘密莊嚴の標幟、伽藍は菩提増進の方便なり、本尊之れによってその威光を輝かし、衆生之れを仰いでその信心を倍增す。

故に高祖大師宣まはく、正路に二種あり、

一つには定慧門、

二つには福德なり、

定慧は正法を

聞き禅定を修する

を以て旨とな

し、福德は仏塔を

建て仏像を造るを

以て要となす。

鯖大師本坊は千

百有余年の昔、お

大師さま四国霊場

開創の折、この地

が霊地であること

を悟られ御修行、彌来、鯖大師伝説の寺として多数の四国巡拝者が参拝、今に信仰を伝えてきました。

お大師さまの言葉
始を令くし終を淑くするは君子の人なり
「性霊集」
※善い事であってもそれを続けることが大切である。

設を發願致しました。

平成十四年、本堂の裏山を造成し多宝塔用地を完成、合わせて本堂からへんろ会館、多宝塔へつながる地下通路を完成、本年三月、多宝塔建設に着工することが出来ました。

ご信者の皆様には平成二年の發願より一万巻に及ぶ、お写経の奉納、お力添えを戴いております。厚く御礼を申し上げます。

鯖大師本坊では、この般若心経のこころ

らんとの誓願のもと、参拝者の皆様がお唱えする般若心経を奉納する塔、般若心経塔「多宝塔」建

人生即遍路

歩くお遍路 第九回

パート3 満足行巡拝

平成20年

2月12日

より

2月20日



南国土佐は寒波

修行の道場、土佐霊場の後半と菩提の道場伊予霊場の始まりの巡拝である。九日間で歩く距離は二百六十km、札所は別格霊場一ヶ寺を含め六ヶ寺、札所間は遠く、歩けども歩けどもである。土佐は南国と言われるが、丁度寒波の襲来、朝は骨が痛い程、冷え込む、まさに修行の道場である。

遍路道は海の上

今回は第三十六番・青龍寺からの巡拝である。青龍寺から第三十七番・岩本寺に行くには横浪スカイラインと横浪半島の北側、浦ノ内湾沿いの道がある。最近、本当の遍路道は浦ノ内湾の海上を船で行くのが、昔からの遍路道であることを知る。



横浪の渡し、巡航船

絵天井の楽しい岩本寺

番外、仏坂の岩不動を参拝、須崎市、別格第五番・大善寺を参拝し、毎回お世話になる

民宿、ひかりに泊めていただく。

焼坂峠、久礼坂を登ると七子峠、

第三十七番・岩本寺は近い。岩本寺の本堂の天井にはマリリンモンローや舞子さん、猫、

花などさまざまな絵が描かれている。全部で五百七十五枚、仏様の世界では全てに仏の心があり、慈悲の心がある。慈悲の心は『曼荼羅』の心であります。非常に楽しい絵天井です。



別格第5番・大善寺

札所間が一番遠い、へんろ道

第三十七番・岩本寺より第三十八番・金剛福寺までは約九十km、三日間、歩くのみである。途中、井ノ岬温泉に泊り、伊豆田トンネルを抜けると土佐清水市、市野瀬、四国遍路の中興の祖、真念上人ゆかりの庵を参拝、久百々と下ノ加江の民宿に泊り、足摺岬、金剛福寺を打ち房る。



足摺岬への道、熊井トンネル

四国の最南端、足摺岬は補陀落への入口

久百々から少し歩くと、大岐の浜がありま

す、この砂浜がへんろ道となつています。波打ち際を歩



大岐の浜

す、自分の名前を書く、打ち返す波が掻き消す、灌頂の浜の道であります。これは、歩かなければ味わえない場所でもあります。

以布利には大阪海遊館に展示する魚の基地がある、大阪に行く為に飼育慣らししている巨大なジンベイザメを飼育してもらおう。

足摺岬は昔、南方海上にあると想像され、観音浄土に小舟に乗り往生した、補陀落渡海の場所として知られている。今もその名残りののか、自殺する人が多いという。

昨日、今日と一日中、風の強い日であった。

「けふもいちにち風をあるいてきた」山頭火

延光寺への道、地蔵峠越えの真念道

修行の道場、土佐最後の札所、第三十九番・延光寺へは土佐清水を通る国道三百二十一号線のコース、下ノ加江より真念庵を通る船ヶ峠コースなどがある。今回はじめて、真念さんが通ったといわれる地蔵峠を歩いてみた。成山から狼内、上長谷から地蔵峠、西ノ谷大師堂から延光寺への道である。三原村の深い山の道であるが非常に良いへんろ道である。



真念法師の道標

松尾峠を越えたと菩提の道場・伊予

延光寺近くの民宿を五時に出発、松尾峠を

越えたと伊予の国、愛媛県である。松尾峠は昔の国境である。大師堂が復元され、眼下には宿毛湾が一望できる。

愛南町、満倉から御荘、第四

十番・観自在寺、夕陽の美しい室

手海岸から旧内海町、

旭屋旅館に泊まる。

最終日は柏坂

越え、ライト片

手にガラ場を登る。稜線からの

南予の海、島の眺めがすばらしい。大門で国道

五十六号線に出て、泰山という

酒屋さんが経営する店で、酒まんじゅうと

コーヒー、ほっとする。

宇和島市内、小高い山の上、別格第六番・

龍光院を参拝して今回の満足行を終了する。

巡拝修行日数

合掌

九日間

歩行距離 二五六、一二km

南無大師遍照金剛



南予、宇和の海



松尾峠の大師堂



第40番・観自在寺

人生即遍路

歩くお遍路 第九回

平成20年

6月17日

より

6月26日

パート4 満足行巡拝



梅雨、十日間のうち七日間の雨

梅雨の季節、当然、雨は予想されたが、ほぼ毎日の雨、雨は体力を消耗し足を痛める。山頭火の「雨の日は雨を聴く」という心境にはなれない。今回は第四十一番・龍光寺から第六十四番・前神寺までの二十四ヶ寺と別格霊場五ヶ寺の巡拝である。

初日は宇和島市内より三間の稲荷さん第四

十一番・龍

光寺から茅

葺き鐘楼の

第四十二

番・仏木寺

と打ち、歯

長峠は急坂

のへんろ道を登る。第四十三番・明石寺を参

拝し西予市宇和に宿泊する。初日は心良い緊

張感はあるが体は重い。



第42番・仏木寺

別格霊場、第七番・金山出石寺

鳥坂峠の

へんろ道を

越えようと大

洲市、出石

寺のある金

山は標高八

百二十メー

トル、阿蔵から高山越えの道を歩く。朝五時

に宇和を出発、出石寺に着いたのは夕方六時

であった。山上には本堂、護摩堂などが立ち

並ぶ。

お大師さまの「三教指帰」という書物の中



別格第7番・出石寺

に「或るときは金蔵に登って雪に逢うて坎壇たり」と記されているが、多分、この出石寺で御修行されたと思像される。宿坊に泊めていただき、雨の中を下山、今もお大師さまが橋の下でお休みの、別格霊場第八番・十夜ヶ橋を参拝する。

「ゆきなやむ浮世の人を渡さずば一夜も十夜の橋と思ほゆ」

三坂峠のへんろ民宿「桃李庵」

第四十四番・大宝寺へは内子より臼杵、宮成と歩き、ひわた峠を越え久万高原町に入る。宿のどんこ旅館では、雨具や靴を乾燥してくれる。第四十五番・岩屋寺は八丁坂を登り参拝、今回も楽しみにしていた「迫割禅定」修行は天気が悪いので出来なかった。

宿の桃李庵は

三坂峠の少し手

前にある。経営

者の久万五郎さ

んこと田中年次

さんとは不思議

な縁がある。田

中さんも歩いて

四国遍路をした

人であるが、彼

とは平成十八年

十一月、西国巡拝の時、第二十七番・圓教寺

から第二十八番・成相寺に向かう途中、夢前

町の路上で偶然に逢った。その時、彼が四国

の三坂峠に民宿を作るから、是非泊ってくれ

と言ったのが始まりであった。土木工事用の



三坂峠・桃李庵にて

宿舎を改装した部屋、心をこめてお世話をしていただいた。泊めてもらって良かった。

お大師さまが木陰から現われそうな浄瑠璃寺



第46番・浄瑠璃寺

さまがでてきそうな雰囲気。第四十七番・八坂寺はかつて四国の熊野信仰、修験道の中心の寺であった。すぐ近くには四国遍路の元祖、衛門三郎ゆかりの別格霊場第九番・文殊院がある。

松山市内に向かって第四十八番・西林寺、第四十九番・浄土寺、第五十番・繁多寺、通称、畑寺と打つ。

慈悲の叫び、菩薩行実践の寺、石手寺

遍路をしている時、自分は何故、遍路をするのかと自問自答しながら歩く時がある。

第五十一

番・石手寺

の境内には

アメリカの

イラク侵攻

反対、ミヤ

ンマーの水

害救援、中国四川地震の救援、チベット暴動

アピールの垂れ幕や千羽鶴が飾られている。

仏様の慈悲の叫び、菩薩行、なかなか出来な

いことである。

第五十二番・太山寺、第五十三番・円明寺

と打ち、瀬戸内海沿いに歩き第五十四番・延

命寺、第五十五番・南光坊と打つ、第五十六

番・泰山寺は近い。第五十七番・栄福寺、第

五十八番・仙遊寺、第五十九番・国分寺を打

ち、旧東予市、丹原町に入る。



第51番・石手寺

別格第十番・興隆寺と第十一番・生木地藏



別格第10番・興隆寺大師堂



別格第11番・生木地藏霊木

楠の霊木に地藏尊を刻んだ生木地藏、霊木は残念なことに昭和二十九年の台風に倒れたが、今もその古木は境内にお祀りされている。

深山、幽谷の第六十一番・横峰寺

かつて、四国遍路の難所といわれた横峰寺への道は昭和五十九年に林道が完成、登山パスが近くまで走る様になり、難所ではなくなった。

しかし、

歩く遍路に

は今も昔と

変わらぬ難

所である。

今回は大頭

から湯浪のコースを歩く。途中、山の中に一軒の喫茶店、てんとう虫、雨の中、感激のスポットである。

横峰寺を参拝し、第六十一番・香園寺奥ノ院、白糸の滝不動に下り、香園寺を参拝し今回の打ち留めとする。



第61番・奥ノ院・白糸の滝

巡拝修行日数 十日間
歩行距離 二五六、九km

南無大師遍照金剛

満足行



代参ご祈願のおすすめ

あなたに代わり歩いておまいり・ご祈願

平成20年11月15日(土)より
平成20年11月24日(月)

第九回満足行パート5は、第62番・宝寿寺より第83番・一宮寺まで252.7kmを歩いて巡拝致します。お四国をおまいりしたくても出来ない方、歩いておまいりしたくても出来ない方のお願い事を、あなたに代り歩き、各霊場のお大師さまにお願い、ご祈願させていただきます。(別格霊場、第12番・延命寺～第19番・香西寺までを含む)

代参ご祈願ご希望の方は、11月10日までに鯖大師本坊にお申し出下さい。

ご祈願料 2,000円以上(1人1願)

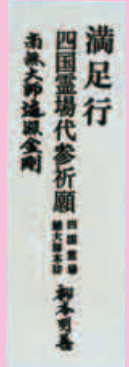
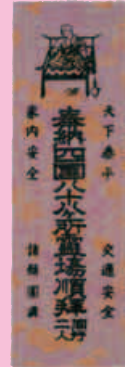
※代参巡拝後、ご祈願札、錦の納札をお授け致します。

お盆供養、星祭り祈願とは別です。

ご祈願札



錦の納札



自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう!

人生即遍路

満足行 歩くお遍路 パート5

第九回

旅行代金

100,000円

(パート1～
パート6までの各行程)

宿泊代、弁当代、傷害保険料
通信費、記念写真代に充当



日時 平成20年11月15日(土)～
平成20年11月24日(月) 10日間

集合 平成20年11月14日(金) 午後5時
第64番・前神寺門前——石鎚温泉

巡路 第62番・宝寿寺～第83番・一宮寺
※別格霊場、第12番・延命寺～第19番・香西寺までを含む (歩行距離 252.7km)

※奉納経料金は個人負担

※参加申し込み〆切日 平成20年10月31日

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します

お砂踏み
霊場

御仏体奉納のお願い

永代供養

- 西国三十三観音(各御本尊)
- 中国、入唐赤岸鎮(弘法大師)
- インド八大仏跡(釈迦如来)
- 中国、西安市青龍寺(惠果阿闍梨)



鯖大師では、お砂踏み霊場の御仏体建立奉納をお願いしております。
当代の仏師長野六弘師に依頼、各御本尊彩色彫りにて御厨子、納骨台に御芳名を刻印納骨致します。
御仏体は鯖大師にて永代に供養させていただきます。
※奉納していただける方、(三十六ヶ所)指定ヶ所をお申し出下さい。資料お送り致します。
(第二番、第三番、第五番、第六番、第八番は、既にお祀りしております。右記以外でご指定下さい。)



世の中のすべてを観て導く

しょう かん のん 聖 観 音

観音さまは、私達のすべてを正しく観てあらゆる災難から守って下さる仏様です。また、その災難の原因、煩惱(貧=むさぼり)(愼=そねみ)(痴=物事を正しく判断できない)を取り除いて下さいます。

※観音洞にお祀りされています聖観音さまは仏師、長野六弘師によって謹刻されました。

平成二十一年度(一月より十二月まで)

七ヶ年間 月命日 献灯(七万四)

来年(平成二十一年度)、年の始めより一年間、各、月命日ごとに、本堂、弘法大師御宝前にて故人の献灯供養を致します。来年度(平成二十一年)の受付ご希望の方お申し出下さい。
※受付〆切は、本年十二月二十日までとさせていただきます。

お大師さまの御前にて聖霊の得脱(生死の苦しみを解脱して涅槃に至る)を祈りお願い致します。

※ご希望の方はお申し出下さい。当方にて献灯ローソクに戒名・俗名・命日を浄写し、各、月命日にご供養致します。



北海道	北海道	千葉県	岡山県	愛媛県
名	名	村上 朝一	坂本 彩月	匿 名
群馬県	群馬県	島山由起子	坂本 知也	越智 信子
関田	関田	東京都	大谷 智子	小池 勇太
純安	純安	石垣みつ子		楠野八千代
芳枝	芳枝	山口県	今井 明	福岡県
2体	2体	中司 琢人	琢人	渡邊 坦
宮原 信子	宮原 信子	神奈川県		
小倉 享	小倉 享	太田亜都子		
小倉 節子	小倉 節子	京都府	徳島県	
由莉	由莉	澤谷 雅男	横川 武美	
3体	3体		山原 隆史	
			前田 千里	
			田川 要	
			藤倉 万大	
埼玉県	埼玉県	大阪府		
坂爪 秀人	坂爪 秀人	坂本 良子		

平成十九年十一月一日より平成二十年六月三十日まで奉納祈願された方です。(敬称略)

白衣観音奉納願主ご芳名

※観音さま奉安・希望の方は、お申し出下さい。申込用紙をお送り致します。



白衣観世音願主料
貳 万円
(1体1願)
◎お願い事、お名前を刻印し御祈念後、西国三十三観音お砂踏み霊場に奉安します。

大慈大悲の心で、私たちを苦しみから救い導く仏、観音さまにお願いを!!
娑婆世界(現世界)には、さまざまな苦しみ・悲しみがいっぱいあります。観音さまは、この苦しみ・悲しみから救うため、極楽浄土の世界より娑婆世界に降りてきます。
そして、三十三通りの姿に変わり、私たち一人一人の事情に応じて、その姿を変え救いの手を差し延べて下さいます。観音さまの手が長いのは、やさしい手を差し延べてくれるという慈悲の形の表れです。
観音さまにお願い事のある方、永代のご供養を望まれる方は、願主になられ、ご加護を受けられますようお勧め致します。

白衣観世音菩薩願主のお勧め

蓮華台奉納願主ご芳名

第四十二番
仏木寺

第四十三番
明石寺

千葉県

大島 福男

愛知県

酒井ひさ子

奈良県

寺川 弘貴

愛媛県

大上 俊恵

北海道

匿 名

三十口

平成十九年十二月一日より平成二十年六月三十日までに奉納祈願された方です。
(敬称略)

八十八ヶ所の蓮華台奉納供養のお砂ふみ

不動洞内、八十八ヶ所各霊場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。蓮の華にいだかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。
今、私たちはご先祖様の尊いご縁で生かされており、また毎日あらゆる力のおかげで生活しております。この尊いおかげの心をご供養するお気持ちで蓮華台奉納のお申し出をお願いいたします。奉納供養は一口壺万円とし各霊場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。

合掌

蓮華台奉納のお申し出をしていただける方は、お願い事、施主名をお知らせ下さい。
※申し込み用紙をお送り致します。

奉納数は一〇八ヶ寺で終了とさせていただきます



(一ヶ寺30名様完成品) 奉納者名は不動洞にて永代にご供養致します。

一口壺万円
※一人何口でも受け付けます。

千体地藏尊奉安ご祈願のすすめ

ご先祖・法名、あなたのお願ひすること在地蔵尊石仏に刻印。
鯖大師本坊境内、水琴水掛地蔵尊の並びに奉安、永代にご祈願。
千体地藏尊 奉安ご祈願料 拾万円

石に刻印する文字、一字 500円



奉安ご祈願・千体地藏尊
※奉安・ご祈願の方はお申し出下さい。

毎月、御縁日法要

○毎月、十八日(午前十時)

観世音菩薩、御縁日(於、観音洞)

○毎月、二十一日(午前十時)

お大師さん、御縁日(於、本堂)

○毎月、二十四日(午前十時)

地藏菩薩、御縁日(於、駐車場)

○毎月、二十八日(午前十時)

不動明王、御縁日(於、護摩堂)

毎月各尊、御縁日には、精進供をお供えて、御縁日法要を厳修します

※都合により、お勤め時間が変更になる場合もあります。

十一月三日鯖大師御法礼大祭

大柴燈護摩壇木奉納のお願い

壇木奉納一本

壺万円



あなたのお願ひ事を、壇木に浄写して、大柴燈護摩にて、ご祈念お焚上げを致します。

○数に限りがあります。二十三本お集り次第、お切らせて頂きます。ご了承下さい。
※お電話にて承ります。お申し出下さい。

護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54 cm 重さ 8 kg



ご祈願 願主奉納料
金 参拾萬圓也

大不動明王、千体地藏尊の各ご祈願、ご浄財のご芳名は、平成十九年十二月一日より平成二十年六月三十日までの期間にお申し出、奉納していただいた方です。ここに厚くお礼を申し上げます。尚、すでに奉納されている方で、この期間以外の方はここに掲載されておりません。(敬称略)

永代にご祈願大不動明王

奉安、ご祈願ご希望の方はお申し出下さい。
火災にお願い事、お名前を記入
(一人・一体・一願)



護摩堂内奉安護摩祈願の大不動明王

大不動明王
願主ご芳名

群馬県	群馬県	三重県	大阪府	愛媛県	愛媛県	愛媛県
伊藤照婉	伊藤修聖	森れい	徳和目芳司	西村エツ子	西村経高	二宮時代

千体地藏尊
願主ご芳名

静岡県	三重県	広島県	広島県	愛媛県	愛媛県	福岡県	福岡県
島津保	森れい	立石靖枝	高田尚	山内待夫	真木ミヤ	渡邊円浄	渡邊秀善

永代、位牌、祥月命日特別御供養

お大師さま御修行の霊地、四国で永代に御供養申し上げます。
◎お位牌、過去帳、亡くなられた方の御法名を毎日、毎月の御命日に永代に御供養致します。
※ご希望の方はお申し出下さい。



位牌預り命日供養
過去帳記入

一基、参拾萬円

祥月命日供養
過去帳記入

一霊、拾萬円

不動明王、千体地藏尊
白衣観音(一万円以上)
ご浄財ご芳名

日曜特別護摩祈願

毎週日曜日
(午前10時より)

※護摩に参加の方、前もって連絡をして下さい。

青森県	白戸 トキ	山口県	清水 京子
岩手県	島山 トミ子	平成十九年十二月一日より平成二十年六月三十日までにお花代、お供料として奉納された方です。	
富山県	笹倉 トミ		
徳島県	明石 哲治		
愛媛県	山内 待夫		
群馬県	小倉 節子		
新潟県	本間 路子		

(敬称略)

般若心経塔に浄財
寄進者ご芳名

十万円以上	宮城県 大槻 慈照	神奈川 飯箸 慶次	大阪府 岩井 京子
新潟県 今井千恵子	滋賀県 菅谷 政子	兵庫 溝上喜代子	森 昭子
滋賀県 大橋 高雄	中川 保	加藤有里子	松浦 幸子
大阪府 井原 善行	田邊きみ代	森本かつゑ	都倉 清子
猪尻 昭	岡山 常盤	鳥取 湊 早苗	岡山 愛宕山大師教会
猪尻 友子	天野 恒道	生熊 義江	伊藤カ子コ
木下 文雄	佐賀 津野ヨシノ	市橋シズエ	松浦キミコ
木下トヨノ	北海道 岩戸 ヤイ	岡野 大志	新藤 文世
香川 藤木谷仏壇	北海道 高橋 明昌	山口 今井カツエ	徳島 河野 守義
愛媛 岡本 博文	千葉 関谷 和子	松原ハルコ	西谷 澄子
愛媛 岡村 富江	東京 金澤 ナカ	高知 藤原 勝彦	福岡 入江 昭子
北海道 籠瀬枝美子	愛知 鏑本とし子	末吉とよ子	
愛知 佐々富美子	八木岡一枝		
大阪 中井千万里	飯島 睦子		
和歌山 宮川 とよ	長野 二本松 貞		
岡山 玉木クニエ	新潟 本間 路子		
高知 山崎 豊美	愛知 伊藤 富子		
北海道 吉鷹 美枝	西村 武治		
佐熊 ミネ	石垣登志子		
千葉 村上 朝一	先山 慶子		
東京 新井 久子	渡辺うた子		
大松 慈永	三重 山路はるゑ		
平田 澄子	滋賀 井上 容子		
	川嶋 宗司		
	竹林サチエ		

平成十九年十一月一日より
平成二十年六月三十日まで
に奉納祈願された方です。
(敬称略)



多宝塔用材検品(第一次)
平成20年 3 月30日、台湾・
農和企業



多宝塔用材検品(第二次)
平成20年 5 月22日、福井県
永平寺町、藤田社寺建設(株)



基礎工事
平成20年 7 月10日現在

立つちゅうしき
立柱式 平成二十年十一月二日(日)

般若心経塔建築工事、近況報告

般若心経塔(多宝塔)の工事は本年、三月、四月、五月と監督官庁への建築申請の下準備、建築用材はカナダ檜を使用するので、木材輸入業者の台湾の商社工場を建築関係者と共に視察、また、さらに加工する福井の藤田社寺建設の工場で用材を検品しました。
七月十日現在、青海殿(地下室)の基礎コンクリートを打った段階です、九月頃には一階部分が形になる予定です。



心経塔(多宝塔)完成予想図

お写経用紙
(三十枚つづり)
一冊 千円
送料 二百七十円
お写経奉納料
一卷(一枚)千円

鯖大師本坊では、ご参拝の皆様方が納めるお写経を奉納する塔、般若心経塔(多宝塔)を建立することを計画、発願致しました。
皆様のお写経奉納とお力添をお願い申し上げます。
お写経奉納の方はお送り下さい。奉納されましたお写経は一旦護摩堂に安置、塔が出来ましたら奉納させていただきます。
奉納お写経用紙をご希望の方はお申し出下さい、お送りします。

般若心経塔(多宝塔)建築工事着工
総工費 三億円

奉納お写経 94,047巻

上記の巻数は、平成2年12月1日より
平成20年6月30日までの累計です。

お盆供養のご案内

八月 十三日 十四日 十五日

私たちの命の源はご先祖さまです。このありがたい、ご先祖さまをご供養することによって今、生きている喜びを味わうことが出来るのです。
命の源、ありがたいご先祖さまをご供養しましょう。

ご供養ご希望の方は至急にお申し出下さい。



家内安全大般若経法要

ご法礼大祭

十一月三日(月)文化の日

お大師さまの
ご恩をたたえ喜ぶ



厄除開運大柴燈護摩



奉祝大もち投げ

行事

千体地藏尊供養(駐車場) 午前九時
家内安全大般若経法要(本堂) 午前十時
厄除開運大柴燈護摩(駐車場) 午後一時
※火渡り修行に参加して下さい。
奉祝大もち投げ(駐車場) 午後三時
※うどんお接待

本年もご法礼大祭を上記の如く盛大に修行する計画です。
ご参拝、ご拝顔を楽しみにしております。

◎前日、及び当日ご宿泊の方は十月二十日までにお申し出下さい。



火渡り修行



大般若経法要「散華」のお授け

十一月三日大祭、大般若経六百巻転読
法要にて先祖供養、家内安全を御祈念し
た「散華」をお授け致します。

一願(千円)

○ご予約の方はお早めにお申し出下さい。
※「散華」は十一月三日法要後にお送り
致します。

散華

○蓮の花びらを形どり法要のとき、
み佛を供養するために撒かれる
ものです。蓮の花は汚れた泥の中
でも清らかな花を咲かすことから
仏教では大切にされています。お
守りにして下さい。

祈願灰 一袋 (千円)



※祈願灰は十一月
三日の法要後
にお送り致します。

○ご予約の方はお早めにお申し出下さい。
十一月三日大祭、大柴燈護摩修行はお
不動さんの智慧の炎で煩惱を焼き、真理
の聖火で魔害を焼き尽す大法要です。こ
の時にご祈念した「護摩の灰」を家の四角
に撒き家を浄化して災難から逃れる様、
家人を結界します。

大柴燈護摩修行祈願灰のお勤め

家を清め、災難から結界!!

特選 鯖大師銘香

お盆にはご先祖さまに良い香りを!!



蓮華の香り

福の花

徳用(1,600円)



小箱(800円)



本格

白壇

徳用(2,400円)

小箱(1,000円)



智慧の香り(金粉入り)

般若

徳用(2,400円)

小箱(1,200円)

※ご希望の方は品名、個数をお知らせ下さい。送らせていただきます。尚、送料の負担をお願い致します。